花・夢・あいさつで優しさいっぱい

増田小

中種子町立　増田小学校

11月号

感動は心の扉をひらく

校長　川邊　浩幸

元県立図書館長で児童文学作家の椋鳩十氏は、著書の中で次のようなことを語っておられます。

感動は、心の中に起こる地震で、心の中からぐーっとひっくり返し、すばらしい方向に人の心を変えていく原点、一つの鍵である。すばらしい感動がなかったら心は変わらない。ある事柄に触れて心がガラリと変わることを「心機一転」と言うが、心の中にある才能とかその人がもっている何らかの力は、放っておいては出ない。心に与える大きな刺激である感動が必要である。感動は、人間の心の中にずうっと眠っている力を奮い起こさせて、同時に心の中にぎゅうっとその人間の才能を抑えつけておる劣等感のもろもろのものを取り除いていく力を持っている。感動は心の扉をひらくのである。

伝記を読むと、何かかんか一つのことをやった人間は、小さいときか、あるいは青年になってからか、何かしらん感動の連続を必ずもっている。だから、何に出会い、何に感動するかが大事であり、特に本の感動は大きい。優れた本は、滑らかな清水のように、子供たちの心にしみこみ、そういう地下水（感動）を子供の心につくる可能性をもっている。

勉強でも仕事でも精神集中が大事であり、心の切り替えの時間に、二十分でも三十分でも優れたものを読んでいくということが大事である。また、読み聞かせは、高校生になったって効果があるものである。

きっと誰でも子供の頃に深く感動したり、強い刺激を受けたりした本があると思います。それが、元気や勇気を与えたり、見方や考え方を変えて生き方を豊かにしたり、その後の進路や運命に影響を与えたりした場合もあるでしょう。本との出会い方は、誰かに紹介してもらったり、ふと気になって手に取ったりなど様々だと思いますが、子供たちがよい本と出会うためのあらゆる機会を作っていきたいものです。

また、「よし、読むぞ！」でなくても、一日十五分くらいでも続けて読んでいくことに意味があるようです。手元に本を置いて、何かを続けてやっていて疲れてきたり、飽きてきたりした時の休憩や気分転換のために、スマホやゲーム機に手を伸ばすのではなく、自然と本を取るという習慣が付くといいのだろうと思います。

学校では、十一月を読書月間として、次のような取組を行っています。御家庭でも、親子で読書をしたり、本の感想を話し合ったりする時間を作っていただけたらよいかと思います。

○読書郵便
○親子読書感想文の作成
○読書感想画の掲示
○図書室のきまりの再確認
○読書タイムでの職員（交代）による読み聞かせ
○図書委員会児童による昼休みの読み聞かせ
○「なかたねおはなしパレット」さんによる読み聞かせ　等

地域が育む『かごしまの教育』県民週間
１０６名もの御参観，有難うございました。

１１月1日（月）から7日（日）まで「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」でした。２日と４～５日は，学校自由参観日として，子供たちが頑張っている姿を，保護者や地域の方々に見ていただきました。その様子やお書きいただいたアンケートの一部をお知らせします。御協力ありがとうございました。

1・2年生も頑張ったよ

廊下から参観です

3・4年生の理科の実験

真剣に話を聞く5・6年生

タブレットで自分の意見を

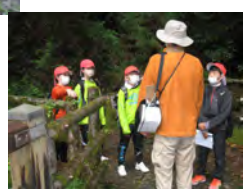
○少人数の良さが出ています。
○子供たちが授業を進めていたり、発表の後、拍手を送ったりと、全員が積極的に学習している姿が素晴らしい。
○タブレットや画面を作っての授業は、私達の頃にはなくて、すごいと思いました。
○子供たちの考えや感性が表現されている作品が多く、見て楽しむことができました。
○いつもきれいに整備されていて、気持ちのよい学校だと思います。
○教室の空気清浄機が、コロナ対策で安心です。
△教室や廊下の床や壁等が傷んでいると思います。

貴重な御意見をもとに，今後の対策や指導を検討し，教育活動・環境の一層の充実・改善に努めてまいります。

楽しく学んだよ　宿泊学習
屋久島　11/9 ～ 11/10

５・６年生１５名が楽しみにしていた，屋久島での宿泊学習。コロナ禍の影響で，予定より１ヶ月遅れの実施となりました。屋久島での１泊２日の充実した内容を御紹介します。

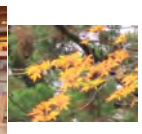
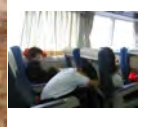
（１日目）バス→トッピー→ヤクスギランド→屋久島環境文化研修センター→ナイトハイク→泊



屋久島の壮大な自然に感激。出会った方々に感謝の２日間でした。

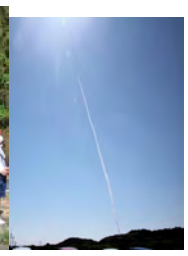
（２日目）研修センター→千尋の滝→大川の滝→屋久杉自然館→研修センター→トッピー→バス

猿や鹿にも遭遇！

10/26 ロケット発射！・11/17 芋掘り

「３・２・１・発射！」午前11時19分に打ち上げられたＨⅡ－Ａロケット４４号機を，低学年は増田海岸から，中高学年は学校から見学。タブレットで動画撮影する子も。大歓声でした。



３・４年生の芋掘りに，保護者の松元さんと遠藤さんもお手伝い。安納芋や紅はるかなど，数種類の芋を収穫。JA中種子，農業開発総合センターの方々がお世話してくださったお陰です。大きくて沢山のお芋が収穫できました。感謝致します。

増田消防団の皆さんとの避難訓練

１１月１日に「地震と津波の地震訓練」を行いました。今年も増田消防分団から８名が来校されました。３７名の児童は，まず地震発生の放送を受け，校庭に避難。さらに分団員の方々の誘導のもと，昨年とはまた違ったルートで学校近くの急な坂を上り，高い場所へ避難しました。副分団長の馬場博行さんが，「自分の命は自分で守れるよう，家族で避難場所の確認をしておいてください。」等を話されました。

そして，増田分団所の建物の様子や，分団員の方の仕事等についても教えてくださいました。子供たちは，真剣な眼差しで，お話を聞きました。

【 １２月行事予定 】

１日（水）校内人権週間（11/29～12/3）
　　人権集会
１日（水）～３日（金）ブラッシング指導
３日（金）避難訓練（地震・火災）
　　学校保健委員会・家庭教育学級
　　学級PTA
６日（月）演劇鑑賞プログラム「３びきのコブタ」
７日（火）～８日（水）集金日
９日（木）劇団四季「こころの劇場」動画視聴
１１日（土）土曜授業
　　餅つき（鉄砲保存会主催）
２４日（金）終業式
２５日（土）冬季休業（～1/10）

11月のあったかさん「みずほ教育福祉財団」様より

令和３年度へき地教育設備助成事業の一環として，１１種類の運動用具（ボール類，バドミントンセット，バランスボール，フラフープ，団体用とびなわ等）を贈呈していただきました。大切に使わせていただきます。有難うございました。

保健目標「寒さに負けない体をつくろう」
- 手洗い，お茶うがいをしよう。
- 早寝・早起きをしよう。

生活目標「2学期の反省をしよう」
- 自分の目標を守れたか振り返ろう。
- ２学期に習った学習のまとめをしよう。